

3 報告事項

(1) 令和4年度文化財関係事業中間報告

ア 文化財の管理について

イ 市誌編纂事業について

(1) 令和4年度文化財関係事業中間報告

ア 文化財の管理について

(ア) 指定文化財の現状変更等について

a 国指定天然記念物 石見畳ヶ浦(昭和7年3月25日指定)のき損

(a) 所在地 浜田市国分町 2210 番地 1 外

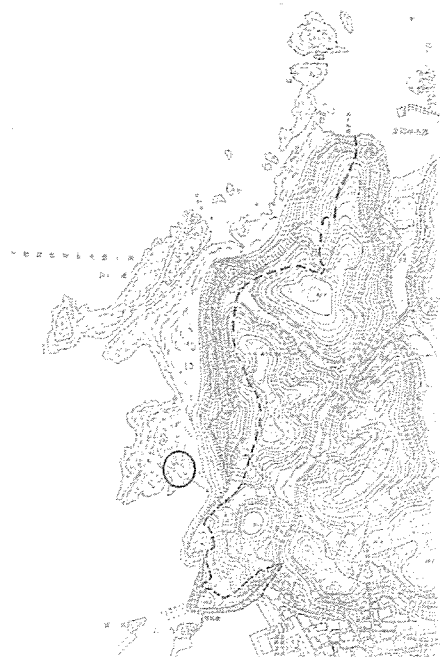
(b) 所有者 国・浜田市外

(c) 内容 千畳敷に所在する流木化石の破損。剥離面で長さ 3.3m 程度、幅 0.3m 程度。破損部位は数個体に分かれており、原位置より最大 30m 程度の範囲で点在する。

(d) 原因 荒天による流木等の衝突が推定される。

(e) 事実を知った日 令和4年9月22日(浜田市観光ボランティアガイドの会より通報)

(f) 措置 破損部位は盗難の恐れがあるため、人目につきにくい、原位置北側の浅瀬に移動させている。なお、現地に残置したままでは、波浪によるさらなる破損や盗難の恐れがあるため、浜田市教育委員会で保管・活用を図る予定。



位置図



き損前状況(現地説明板より)



き損状況近景(西より)

イ 市誌編纂事業について(令和4年4月～令和4年9月の活動)

(1) 活動目的

新浜田市を範囲とするため、旧市町村時代での歴史資料を収集し、整理することを業務目的とする。

(2) 活動内容

①近世資料の整理(目録作成など)

- (A) 上府町『神代屋千代延家文書』目録作成(590点)⇒終了
 - ・近世中期～明治初期の国府地区神社資料
 - ・所有者 上府町千代延薫氏
- (B) 金城町下来原『土居・石田家文書』目録作成(306点)⇒終了
 - ・近世後期における下来原庄屋の地方文書
 - ・所有者 浜田市教育委員会
- (C) 『江木家文書』目録作成(N○1390まで)⇒継続
- (D) 旭町坂本『前田・山崎家文書』目録作成(N○514まで)⇒継続
- (E) 真光町『宇野屋・俵家文書』目録作成(N○276まで)⇒継続
- (F) 浜田市内行政資料目録作成⇒継続
- (G) 三隅町室谷『中森屋文書』目録作成⇒継続
- (H) 旭町木田『佐々田家文書』目録作成⇒未定

②近世・近代資料の翻刻など

- (A) 『慶安三年濱田町中屋敷敷年貢納帳』(浜田市中心図書館蔵)⇒継続
- (B) 唐鐘公民館文書・桑原韶一氏収集谷田家文書『浦日記』14点⇒終了
- (C) 『国々湊しらべ』⇒終了
- (D) 三隅町『嶧・大橋家文書』4点⇒終了

③資料調査

- (A) 7月12日(火) 岡見 送り場・三浦家管理の長福寺跡祠内仏像の調査
- (B) 8月23日～25日 岡山県久米郡美咲町 古文書調査
 - ・対象 鶴田藩浜田藩士関連文書130点撮影(大倉家文書・松岡家文書)

⑤講演会など

- (A) 6月25日(土) 石見懇話会役員研修会
 - 「浜田県庁舎の動きと浜田城跡の「門」の由来」約30名参加
- (B) 6月26日(日) 三隅郷土研究会研修会
 - 「石見国における享保の飢饉－岡崎村嶧・大橋家文書にみる飢饉対応－」約40名参加
- (C) 7月25日(月) 浜田市図書館職員研修
 - 「浜田市図書館内貴重資料庫内の歴史資料について」約30名参加
- (D) 8月17日(水) 浜田市観光ボランティアガイド研修会
 - 上記石見懇話会研修と同一 約30名参加
- (E) 9月17日(土) 郷土資料館友の会研修
 - 「浜田藩領の浦境争論－唐鐘浦 v s 下府浦」約15名参加
- (F) 9月26日(月) 浜田市図書館職員研修
 - 「知る自由の保障とその制限について」約30名参加